

7月生まれの赤ちゃん♡



ママが、七夕の笹に、
“元気な子が産まれますように♡”と
願いを書いてさげてくれました！！
その願い通り、7月4日に元気な女
の子が産まれてくれました☆



7月6日に、ママやパパが
待ちに待って42週1日で、
3790gの元気な女の子を
出産されました！



～ママとパパと赤ちゃんのつづやきノート～

○こちらの産院で長男に続き次男を出産させて頂きました。2人共、吐きつわりと唾液つわりがあり妊娠中は大変でしたが、出産は痛かったのが20分ぐらいと記憶するぐらいのスピード安産でした。これも内診からの色々な処置、点滴などの先生の采配と助産師さん達のサポートが、私にぴったり合っていたからだと思います。

私が徳永先生を初めてお目にかかったのは、姉の手術の時です。私の姉は若い頃から重い子宮筋腫で、生理のたびに貧血をおこしていました。19歳の時に都内の3つの病院で子宮全摘出と診断されたのですが、母親が名医を探し、市民病院勤務時代の徳永先生を紹介して頂きました。徳永先生は子宮を残して、手術して下さい、姉はその後2人の子供を授かることができました。何回もの手術に耐えた姉もすごいと思いましたが、奇跡を起こしてくれた、徳永先生には、家族一同いつも感謝しております。

こちらの産院では、姉妹で母親にさせて頂き、子供を産んで育てるといふ、女性の幸せを与えて頂きました。産婦人科って女性を幸せにするととても素敵な領域ですね！！

助産師さんや病院のスタッフの方々みんなが、知識と経験からくる自信と責任を持って働いている姿も素敵でした。

心から信頼できる産院に出会えてわたしは本当に幸せものです。有難うございました。

○新潟に嫁いで6年目。ようやく授かった新しい命に出会えたのは、予定日を3日過ぎた、満月の夜でした。この日の喜び、そしてこのクリニックでの入院生活は一生忘れられない、感謝の日々でした。初めての出産で、何も分からない私を、優しく温かい言葉で励まして下さり、分娩台の上では、助産師さん達ががっちりフルサポートでした。もう無我夢中で必死！妊娠中からお世話になっていた方々ばかりだったので、安心してすべてを委ね、頑張ることができました。皆さんのおかげです！！産後も授乳指導など手とり足とり、親身になってご指導くださり、体は辛いけど、精神的にはとても安心でした。

毎日の食事とても美味しく、楽しみでしたし、何より和室にして正解でした。毎日、我が子と一緒に添い寝をして、寝顔を見るたび、幸せな気持ちでいっぱいになります。

この子には、親(主人と私)より、1日でも長く、元気に生きてほしいと思います。

明日で退院となりますが、寂しさや育児への不安もあり、心配は尽きませんが、教わったことをひとつひとつ実践して、自分なりに頑張ります！自信を持って！

※徳永先生は32年前、市民病院時代に主人(まだ胎児)もお世話になった、御縁もあり、2人目を授かることができましたら、またお願いしたいと思います。いつまでもお元気でいて下さいね！



は～い！！
私は7月7日の七夕の日に
2640g産まれた女の子です☆
よろしくね♡